

仏教とお寺をやさしく解説

さんが

Saiganji Sainomiyako Memorial Park News

2019年3月
第36号
(年4回発行)

春の
お彼岸号

発行部数3千部



西願寺本堂(施餓鬼会)

雅楽と仏教(1)

シリーズ浄土宗／施餓鬼旗の色と意味

実践教室／法事はいつまで勤めるの

仏事Q&A／お仏壇の置き場所

雅楽と仏教(1)

昨年、西願寺で開催されたお月見コンサートでは、雅楽師の東儀秀樹さんの演奏で笙や箏による音楽が奏でられました。

雅楽というと、皇室行事または神社での演奏を思い浮かべる方が多いかもしれません。しかし、雅楽は古来より仏教と強く結びついていました。寺院は現在も、雅楽・舞楽が奏される重要な舞台のひとつとなっています。



東儀秀樹師／西願寺お月見コンサート

仏教とも縁が深く、古来より法要などでも演奏されきた雅楽は、日本古来の儀式音楽や舞踊に中国大陸や朝鮮半島から伝えられた音楽・舞などが融合し、平安時代に日本独自の様式に整えられた音楽です。



増上寺雅楽会

雅楽は、元来、遣隋使・遣唐使によって仏教と共に日本に伝えられました。その言葉の原義は「雅正の楽舞」で俗楽に対する意味を持つ言葉でその歴史は古く、5世紀前後から中国、朝鮮半島など大陸から儀式用の音楽や舞踊が伝わるようになり、大宝元年の大宝令によってこれらの音楽とあわせて日本古来の音楽や舞踊を所管する雅楽寮が創設されたのが始まりであるといわれています。

天平勝宝四年の東大寺の大仏開眼法要の際には雅楽や伎楽が壮大に演じられたと伝わっています。また、宮中の他に四天王寺や東大寺など一部の寺院では雅楽寮に属さない楽師の集団が法要などの儀式で演奏を担っていました。

平安時代になると雅楽寮の規模が縮小される一方、貴族の間では儀式や法要と関係のない私的な演奏会が催されるようになりこの流れの中で催馬楽、朗詠、今様など娯楽的性格の強い謡物が成立しました。唐楽、高麗楽の作風や音楽理論をもとにした新曲も盛んにつくられるようになり、平安初期から中期にかけては楽制改革と呼ばれる漸進的な変更が行われるなど、この他いくつかの変更を経て現代の雅楽に近い形が整い本格的に日本独自の様式として発展していく事になりました。

また、「栄華物語」や「源氏物語」など古典文学の一節に出てくることなどから、平安貴族にとって、雅楽の演奏は仏の世界を再現するものだったと考えられていました。

日本の浄土教の祖と称され、開祖法然上人にも大きな影響を与えたと言われる平安時代中期の天台宗の僧、源信和尚は「往生要集」において、「仏像や仏画や音楽により、浄土の光景や阿弥陀来迎の情況を偲ぶこと、それが念仏の大切な手段である」と述べられ、源信の浄土信仰がすめられた後、来迎図などの仏画が盛んに描かれるようになりました。その仏画では、雅楽の楽器をもった菩薩の姿が描かれているなど、雅楽の演奏が来迎の様子を表す音のイメージと結びついたことなどが伺え、仏教と雅楽の深い縁を感じられます。



舞楽



西願寺落慶法要のお練りの際も演奏されました

われる法要形態で、聖徳太子建立の寺である四天王寺では、毎年4月22日に聖しょうりょう霊会りょうえという聖徳太子の御法要が舞楽四箇法要の形式で行われます。

大本山増上寺では、昭和一二（一九三七）年に、増上寺開山五百年遠忌に当たって雅楽会が創設され、毎年4月の宗祖法然上人の御忌会を中心とする諸行事に出仕するために、浄土宗僧侶約二〇〇名が研鑽に励んでいます。

雅楽にまつわる言葉

あんばい
塩梅

近似する音程へ徐々に移行する。ゆつくりと慎重に音程を変更するところから、具合を測りつつ物事を進めるさまを表します。雅楽用語では「あんばい」とは読まず「えんばい」と読みます。

やたら 矢多羅、矢多羅減多羅

現在は、矢鱈という文字を書きますが、これは明治時代、夏目漱石によって作られた当て字。本来は、雅楽の拍子を表し、2拍子と3拍子のリズム細胞を繋げる変拍子。それが転じてリズムが合わずめちやくちやで大袈裟な身振りや様を指します。多羅はサンスタクリット語のターラ（リズム）に由来します。

（次回、「雅楽の楽器について」は秋のお彼岸号掲載予定）

施餓鬼旗の色と意味

西願寺では五月に営まれる施餓鬼会。そこでは、施餓鬼棚が設けられ五如来の旗が立てられ「緑(青)・黄・赤・白・紫」の五色の旗(色紙)が用



施餓鬼会

いられます。五如来、そして五色の色にはどのような意味が込められているのでしょうか。



施餓鬼棚

施餓鬼旗の配色には様々なパターンがあるようですが、西願寺では、施餓鬼棚の後方に五如来の御名が記された旗が掲げられ、棚の中央に五色の色紙で作られた飾りが立てられます。この五色は、中国の五行説に基づいており、「全てのものは火・水・木・金・土の五つの要素で成り立っている」という考えからそれぞれを次の色に置き換えています。木⇨青(緑)・火⇨赤・土⇨黄色・金⇨白・水⇨黒(紫)。

五如来御名が書かれた旗は、如来の御力によって心身が清められ、餓鬼道への恐怖が除かれるという意味がこめられています。

五如来

寶勝如来(ほうしょうじょうにょらい)……餓鬼道に堕ちて苦しんでいる者を救済して円満ならしめる仏様。

妙色身如来(みょうしきしんにょらい)……悪行により醜い身体・形相となった餓鬼を救う仏様で、「妙」は「美しい」、「色身」は「からだ」を意味する。

甘露王如来(かんろおうにょらい)……西方阿弥陀如来のこと。餓鬼世界の苦しみを取り除き、心身を快樂ならしめてくれる仏様。廣博身如来(こうはくしんにょらい)……大日如来のこと。食べたくても食べられない餓鬼の飲食の苦しみを救ってくださる密教の仏様。

離怖畏如来(りふいにょらい)……釈迦如来(お釈迦さま)のこと。餓鬼世界の恐怖心を取り除いてくれる慈悲の仏様。

施餓鬼会は、仏教行事の一つで、『救拔焰口餓鬼陀羅尼經』というお経に由来します。浄土宗では、餓鬼だけでなく、先祖代々や広く無縁の諸諸霊を供養し、同時に私たち自身の福德延寿を願う行事とされています。

法事はいつまで勤めるの



年回忌は、亡くなった翌年を一周忌、満2年を三回忌、満6年を七回忌、以降十三回忌、十七回忌…と続きますが、いつまで勤めるものなのだろうと疑問に思う方も多くいらっしゃいます。

2011年に絵本山知恩院でお勤めされた宗祖法然上人の大遠忌は八〇〇回遠忌でした。同じ年には、浄土真宗の宗祖である親鸞聖人の七五〇回遠忌も行われました。このように宗派の宗祖などの場合は五〇年毎に大遠忌が営まれますが、私たち一般の家庭では、三十三回忌または五十回忌を最後とすることも多いようです。

弔い上げとは

弔い上げとは、前項にあるように、三十三回忌や五十回忌を節目に年忌を最後とすることを言います。五十回忌の場合は、法事というより慶事として賑やかにするところもあります。

最近では、高齢化により、故人の享年自体が高齢なこともあり、それに伴い遺族や親戚も高齢となるため長く年忌を重ねる事が難しくなっているのが現状のようです。そのため故人を知人がいなくなったタイミングで弔い上げとすることも増えてきています。



決まりはあるの？

「法事は何回忌まで勤めなければいけないのですか？」そんな質問を耳に

することがあります。年回表を見て次は〇回忌、その次は〇回忌と教え、法事を勤めることを義務のように感じていらっしゃるのかもしれない。しかし、宗派を問わず年忌に規制をもうけているところはありませぬ。法事は義務ではなく私たちの心の問題なのでしよう。

浄土宗ではこう考えます

亡き人と残された家族が、「いつも、いつまでも、ともにあること」を確かめ合い、縁ある方々との絆を強める機会でもある法事は、亡くなった故人のためだけでなく、亡き人を縁にその場に参集した家族、縁者の一人ひとりが、読経や説法を聴聞して仏さまの教えに触れることのできる機会です。亡き人を偲びつつ、私たちが仏法を聞く行事、これが法事なのです。



春彼岸会 3月18日(月)～3月24日(日)

彩の都メモリアルパーク

春の合同彼岸会法要

日時 3月21日(木)
場所 永代供養墓「華苑」前
時間 10時～

菜の都メモリアルパークでは、上記日程で春の彼岸会合同法要をお勤めします。是非、ご参列くださいますようお願い申し上げます。



家を引越しましたが、新しい家には和室がありません。仏壇を置く場所はどうしたらいいでしょうか？

お仏壇を安置する場所や向きを気にする方は案外多いものですが、基本的にはどちら向きでも、そしてどの場所に安置してもよいのです。決まりはありません。向きや場所へのこだわりにとらわれず、家族みんなが、お参りしやすく、手の合わせやすいところに安置するのがよいのではないのでしょうか。



西願寺大施餓鬼会法要のご案内

日時 平成31年5月25日(土)

13時より余興(落語)

14時より法要

先祖追福のために、また一切の生物の霊を慰め、あわせて自分自身の福德延寿を願う施餓鬼会法要は、年に一度の大供養法要です。万障お繰り合わせのうえ、ご出席ご



参詣いただき御仏前にご焼香供養ください。

遊馬町会新春 七福神めぐりウォーキング (新年開運七草粥の会) 報告

毎年恒例1月7日は、七福神めぐりウォーキングの日。今年も、健康な一年を送れるようにとの願いを込めて開催されました。毎年参加され、記念の干支の根付を集めている方もいらっしゃるのだとか…。

多くのご参加ありがとうございました。



厄払い節分会法要(豆まき) 報告

去る2月3日は、西願寺「厄払い節分会法要」が開催されご参加の皆さん季節の行事を楽しまれました。

豆まきは「魔滅(まめ)」に通じ無病息災を祈る意味があるのだそうです。



掲 示 板

彩の都メモリアルパーク管理事務所 管理費口座引落としのお知らせ

平成31年度分管理費を下記の日程にて口座より引落としをさせていただきます。口座の残高が不足している場合引落としが完了いたしませんのでご確認ください。

第1回引落とし 平成31年3月6日(水)

第2回引落とし 平成31年4月8日(月)(第1回で引落としが出来なかった方のみ)

※第1回引落としができなかった場合は、4月8日に再度引落としの手続きをいたします。
※本年10月より施行される消費税率の引き上げに伴い、彩の都メモリアルパーク管理料が変更となります。

彩の都メモリアルパーク管理事務所 TEL.048-921-4194

毎週水曜日は管理事務所の定休日とさせていただきます。事務手続き、電話問合せなどの業務は行えません。皆様にはご不便をおかけいたしますが、ご了承ください。

西願寺

別時念佛会のご案内

西願寺では、毎月25日に本堂にて。別時念佛会を開いております。心の安らぎにもなる念佛と一緒に勤めませんか。

日時／毎月25日 18時より

◆参加申込：

事前にご連絡をお願い致します。お気軽にご参加ください。

※当日灯明料をご奉納願います。



申込・お問合せ 西願寺

TEL. 048-925-1723

■お便り募集■

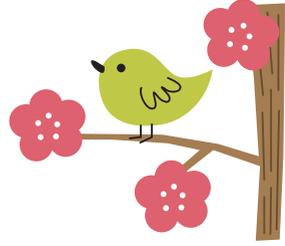
編集部では皆さまからのお便りを募集しております。仏事の疑問や悩みごと、身近なできごとや日頃感じていること、川柳など、ぜひお気軽にお寄せください。

◆イオ株式会社

西願寺・彩の都メモリアルパーク通信「さんが」編集部
東京都千代田区飯田橋四・七・十一カクタス飯田橋ビル7F
FAX 03(32205)1602 Mail: info@io-conet

■次号予告

次号は七月発行予定の「お盆号」です。



◆編集後記

「山笑う」という言葉をご存知ですか？ 春の季語として使われる言葉だそうです。春、草木が芽吹いていく野山を思うと確かに「山笑う」という言葉がびったりですね。お彼岸の頃が、まさにこの山笑う季節なのではないでしょうか。

さて、今号では3Pで施餓鬼旗について掲載しております。昨年から五月に営まれるようになった西願寺のお施餓鬼でも施餓鬼旗が掲げられますが、お寺によって旗のタイプは様々あるようです。よく見かけるのは、五色の旗に五如来の御名が書かれたものや、五如来の旗とは別にそれぞれ色分けした旗など…。西願寺のものは一つの棒に色紙でつくられた吹流しのような形の施餓鬼旗です。施餓鬼棚の中央に掲げられていますので施餓鬼会に参列された際に見てみてくださいね。ちなみに、五如来の旗は施餓鬼棚の背に掲げられています。

発行者

遊馬山一行院 西願寺

〒三三四〇一〇〇三二 埼玉県草加市遊馬町四三〇番地

電話 〇四八一九二五一一七三

FAX 〇四八一九二五一一七八九

彩の都メモリアルパーク

〒三三四〇一〇〇三二 埼玉県草加市遊馬町二二六〇一九

電話 〇四八一九二二一四一九四

FAX 〇四八一九二二一四一九五

企画・編集・製作

西願寺 丹羽義昭住職

イオ株式会社 西願寺・彩の都メモリアルパーク通信

「さんか」編集部